



東京都第5次自立支援計画策定検討会ヒアリング 当事者・支援団体として

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
理事長 赤石千衣子

しんぐるまざあず・ふぉーらむ 団体の特徴



- ビジョン シングルマザーと子どもたちが生き生き暮らせる社会を実現する(改訂予定)
- ミッション シングルマザーが子どもといっしょに生き生きと楽しく暮らせるようにママを勇気づけ、社会で活躍できるようにするための支援を行っています。(改訂予定)
- 当事者中心の支援団体 支援対象はシングルマザー、シングルファーザー両方
 - ・支援者は相談支援の資格(社会福祉士、国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、認定心理士等)専門性あり
- 会員数 メールマガジン会員 11000人超(うち東京都内3200人)
- 沿革 1980年より活動。2002年にNPO法人化。2021年 東京都ひとり親家庭支援センター事業受託。
- 職員数 常勤16人



活動内容



就労支援事業

- オフィスワーク就労支援「明日に花咲く」 東京スター銀行
- きらりチャレンジ
- 東京都ひとり親家庭支援センターはあと

相談事業

- 電話メール相談
- グループ相談会

生活支援事業

- 食料支援 ほっとあんしん便 寄付（自主）
- 新入学お祝い金事業
- 緊急支援
- 親子イベント

情報発信調査政策提言事業

- 子育てシングル応援サイト | イーヨ
- 教育費サポートブック
- 調査政策提言 寄付（自主）

他団体支援事業

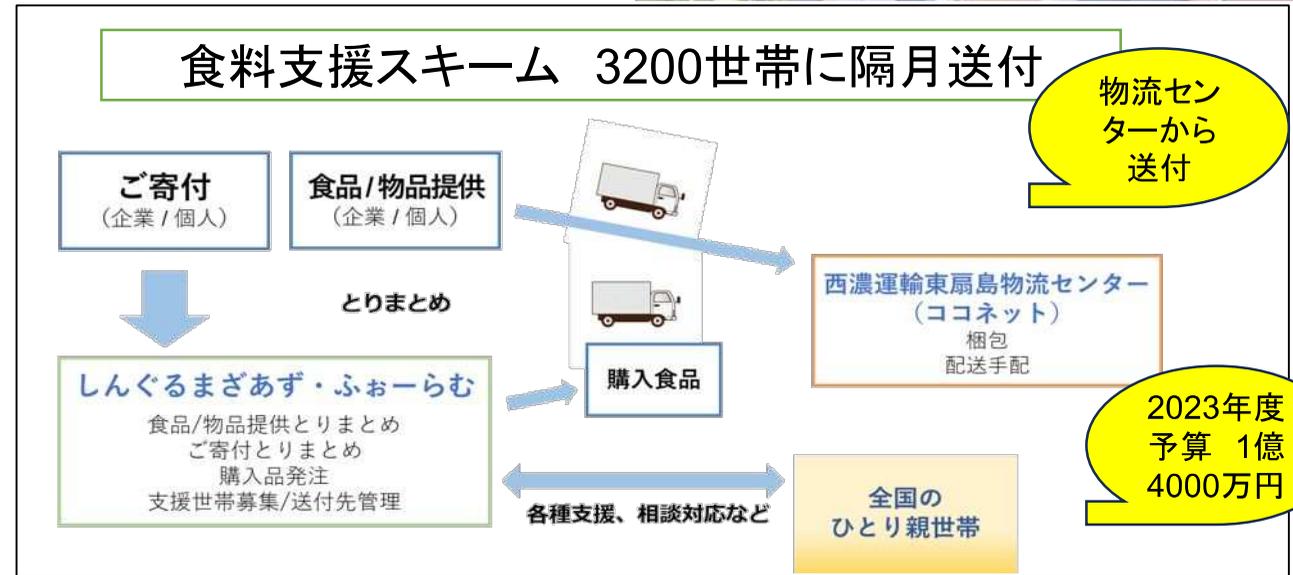
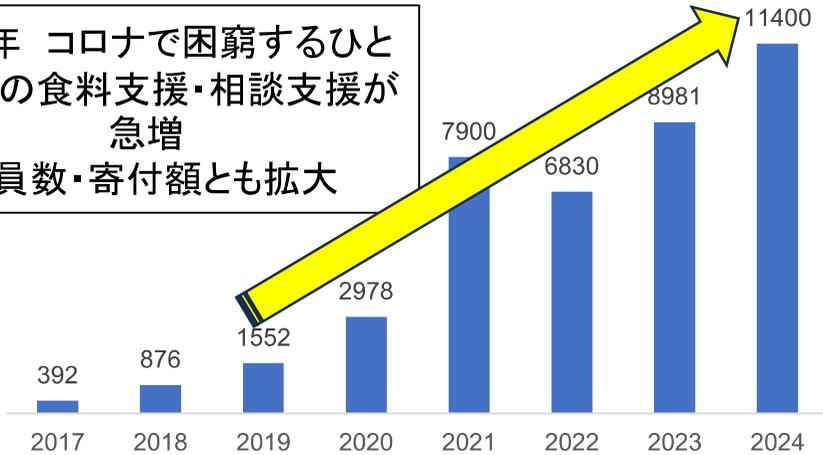
- だいじょうぶだよ！基金
- シャネル財団とシングルマザーサポート団体全国協議会の法人化
- ひとり親家庭サポート団体全国協議会の事務局支援

会員の状況とコロナ期からの活動拡大



コロナ期からの会員数の激増

2020年 コロナで困窮するひとり親への食料支援・相談支援が急増
会員数・寄付額とも拡大



コロナ期のひとり親家庭の調査を継続し、食料支援送付
フードパントリーに行く時間がない、子ども食堂に行けない家庭に定期的な送付支援で子どもの食の支援と同時に安心感も届ける

情報発信

- 子育てシングルの応援サイト|イーヨ
- 教育費サポートブック**5000冊無料配布**
- ほっと通信 3000人食料支援に同梱

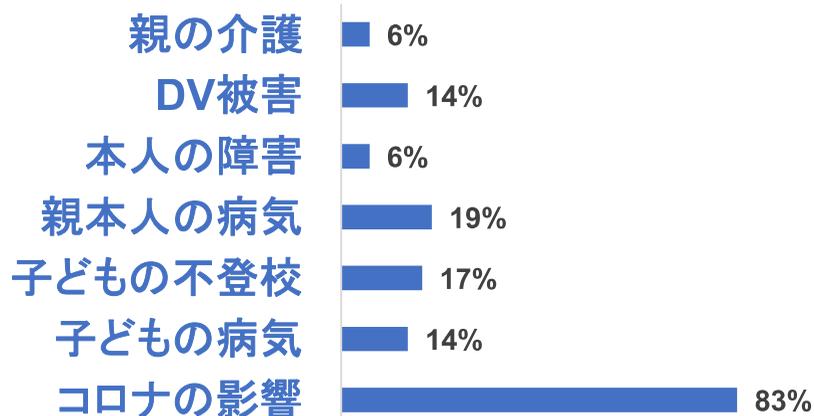
Google 検索 1位



就業支援事業のひとり親の困難と支援



ほとんどの受講生がなんらかの就労困難要因を抱えていた N=109



2022年就業推進事業報告より

困難をもつひとり親への支援の手法

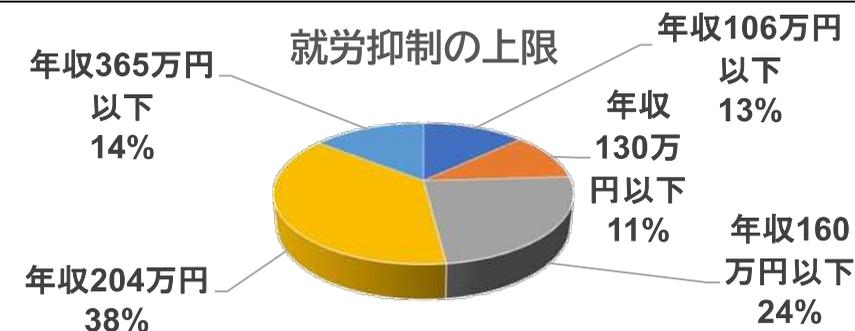
- ・エンパワメントとスキル支援両方が必要
- ・安心感安全感の配慮(DV被害者含む)
- ・一部対面講座必要
- ・メンターの伴走支援
- ・子育てとの両立のきく仕事の開拓
- ・在宅希望は多いがフリーランスでは収入はわずか
- ・50代の介護だけでない仕事開拓(例:家事代行、コールセンター)
- ・就職・定着支援までの大切さ

就労・転職に何を重視するか

- 安心して働けそうである
- 休暇をとりやすい
- 希望する休日・残業・勤務時間である
- 長く働けそうである
- 給与(日給・週給・月給・年収)がよい
- 通勤時間が短い

2023年冬就労生活調査より

26%
が年
収の
壁を
意識

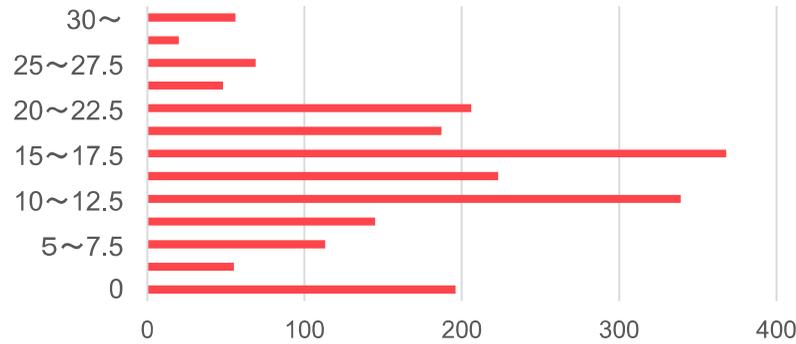


2023年冬就労生活調査より

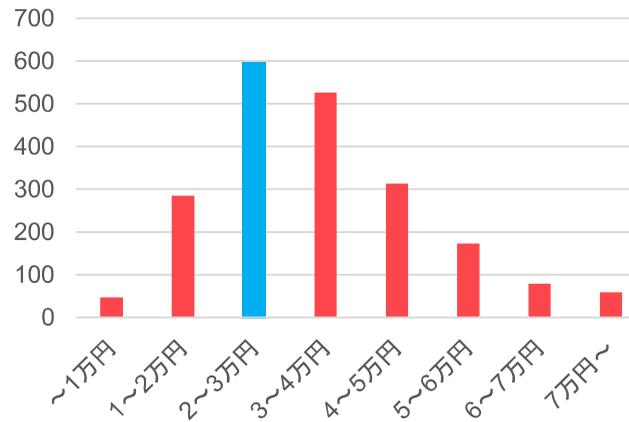
1日2食、親は食事を減らす 夏の酷暑調査 コロナ ナ後物価高でのひとり親の過酷な状況 N=2100



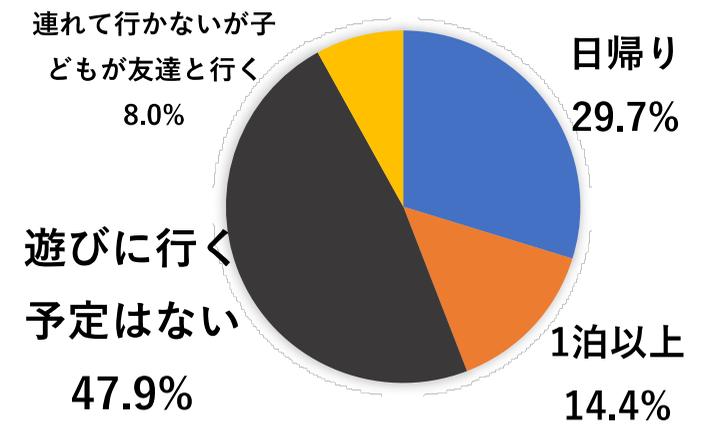
7月の就労収入は15万円以下が半数 (n=2025)



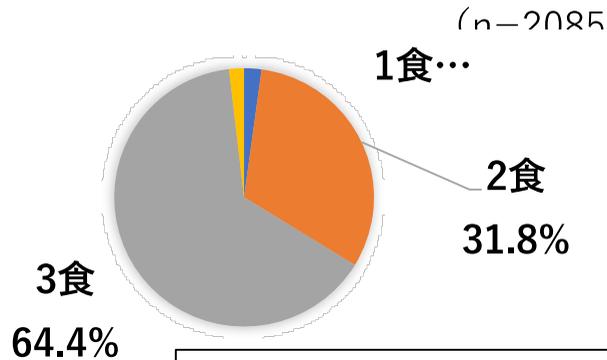
1ヶ月の世帯の食費 (n=20)



夏休み子どもを連れて遊びに行くか？ (n=1500)



昨日、末の子は何食食べましたか？ (n=2025)



2024年夏のひとり親就労生活調査(ひとり親家庭サポート団体全国協議会)

おかゆにしてかさ増ししたり。もやしでかさ増ししたり(東京都、30代、子ども1人、8万円)
ラジオ体操で貰えるものを朝ごはん。朝食と昼食を同じタイミングにして1食浮かせる。(東京都、30代、子ども1人、就労収入なし)
・食費で削るため、半額商品(野菜、肉、魚)、もやし、豆腐、半額で買えないものはパントリーでいただく。最安値のお店を探す。買わない。(東京都、40代、子ども1人、15万円)

ひとり親への支援 団体活動からみた必要な支援



➤ 生活支援

ホームヘルプサービス、ファミリーサポートの拡充による仕事と子育ての両立支援

➤ 現金給付

コロナ後も困窮するひとり親への現金給付
(**児童育成手当を2万円に引き上げ**)

➤ こども支援

不登校／発達障害などのこどもの支援

進学先情報交換会

➤ 教育費 体験支援

➤ 長期休暇時の低所得世帯のこどもの給食、ミールクーポン

➤ なかまづくり／孤独孤立防止

ネット活用 深夜のラジオ(ポッドキャスト)

オンラインでの相談会／LINE

➤ 住宅支援 住宅手当

➤ 民法改正に備えた支援

法律相談と法律扶助の拡充

養育費の立替払い制度の導入

離婚前後支援

離婚前実質ひとり親家庭への支援(中野区)

カウンセリングの無料提供(こども家庭庁の枠にあり)

団体固有の活動とはあとの委託事業との相互作用がよい結果を産んでいる



東京都ひとり親家庭支援センターはあと



はあと(23区部分)生活相談



- ①生活相談
- 生活相談 9298件3746人 うち 養育費等一般的な専門相談 3566件1772人
- 専門相談(養育費)174人
- 専門相談(法律)311人
- 親子交流相談 572件
- 親子交流 申込 8家族 実施 20家族
- 離婚前後の親支援講座参加者 89人
- 相談支援員研修会参加者 354人
- 開所時より男性相談者の割合が増えてきている
- 離婚前>離婚後
- 所得層、幅広い(困窮者～所得が世帯で2000万円を超える家庭まで様々)

生活相談の留意点



- 相談内容について時間をかけて、しっかりと聞くことで、相談者の全体像をとらえ、必要なことを把握するように努めている。本人にはまだ明確化できていないことを相談員がわかるように提示し、専門相談や就業相談に繋げることもある。
- 混乱して連絡してくる相談者も多いため、共に状況を整理し、先が見通せるように手助けをしている。
- 専門相談は、離婚事件の経験豊富な弁護士、相談員が担当することや相談時間、回数など利用者にとって、利用価値が高いことを説明。法律相談が必要か、養育費相談の段階かを丁寧に聴き取り、適切に繋げている。
- 社会福祉士などの専門性を生かした相談対応をしている。

はあと(23区部分)就労支援



- 就業相談 2446件1642人
- 求人件数 193件592人
- 就業実績 60人
- 就職後のアフターフォロー のべ595人
- ライフプランセミナー参加者 198人
- 就業支援講習会参加者 182人
- 事務職の希望が多い
- 在宅勤務ができる仕事への問い合わせが増えてきている
- Adobe premiere、Adobe illustrator、Adobe Photoshopなどの動画・画像処理の講座が人気。将来副業がしたい、在宅で仕事がしたい、という方が多数申し込まれる。Adobe premiereは、現在12名の定員に対し、90名の応募がある。

就労相談の留意点



- 経済的にも気持ちの面でも自立する為に、安定していて継続可能な仕事を求めている相談者が多く、希望をじっくり聞き取り本当の希望、主訴を理解するよう心掛けて支援している。
- 単に、求人紹介、職場の愚痴のはけ口にならないようにする。
- 希望に沿った求人の開拓
- 職場で起こっている問題の解決に向けては相談窓口を紹介している。

はあとライン相談

- 1092件 916人
- お友だち登録数 2,438
- ターゲットリーチ 1485
- 受付時間 水曜日/土曜日 14時～21時30分



ひとり親のあなたの気持ちを
聞かせてください

生活、子育て、仕事、お金、こころ、身体、法律、恋愛、介護、etc…
どんな内容でも結構です。離婚前、離婚の手続きなどで悩んでいる方もどうぞ。
おしゃべりする感覚で、お気軽にご相談下さい。



相談事例

離婚前の気持ちの整理
DVモラルハラスメントなどのご相談
養育費や親子交流のこと
精神疾患で不安定な方のご相談
職場での人間関係
親自身の虐待体験
妊娠出産
死別

ライン相談の特徴

音声が必要なので聞かれることはない
課題を聞き取るのに時間を要する
相談時間 上限 50分
複数の相談員がオンラインで対応

○支援内容と支援を行う上での課題 生活相談



- 東京都の機関なので、相談者から自治体(区・市)の対応について苦情や指導を求められるケース。
- 現在都外に居住し、今後都内への転居を希望される方への情報提供(対象外とするのか)
- 同行支援が必要な状況の方に対するケア。例えば、自治体の窓口でうまく対応されなかった方、知的障害などで窓口や手続きが難しい方への仲介的支援等。
- 子の養育(ヘルパーや家事支援)の支援を希望される方で、地元自治体で対応できなかったケース(子の年齢がオーバー、支援制度はあるが人手不足で必要な時間帯の予約が取れない等)への対応→東京都での育児ヘルパー支援枠をある程度用意できないか。
- はあと多摩と予約状況の共有ができていないため、専門相談の予約の確認に手間取っている。